

令和3年度 第1回 諫早市認知症対策推進会議議事録要旨

1. 日時：令和3年4月27日（火） 午後7時～8時

2. 場所：諫早市役所 本館5階 大会議室

3. 協議内容

(1) 認知症初期集中支援チーム実績報告について

〔委員意見〕

- ・認知症の一人暮らしの方にかかわり、地域と繋げることを行政でしていただけてありがたい。

(2) 本人視点を盛り込んだ簡易版認知症ケアパス（通称「いさはやオレンジガイド」）について

〔委員意見〕

- ・前回の分から大分改良されている。見やすくなり矢印に番号があることで迷いなく開けられた。
- ・認知症かなど不安に思っている方や初期の方、もしくは、その家族の方や地域の方を対象ということなので、いろんな方が手に取れる場所を検討すると思う。
- ・オレンジガイドは、折った状態で各団体に頂きたい。
- ・前回の意見で、改善され色も見やすく、すごく良くなっている。訪問系でも、ぜひ配ってみて、家族やみなさんの感想を、聞いてみたいと思う。

(3) 認知症普及のための、認知症DVD作製ワーキンググループについて

〔委員意見〕

- ・認知症に関心がない段階の市民には、認知症の情報に触れることができる環境が重要。誰にどう伝えていくか。
- ・恒常的に誰の目にも触れるようなものにしたい。
- ・市報に、定期的にマンガを掲載する。
- ・TVコマーシャルを活用する。
- ・若者が関心を持つYouTubeを活用する。明るい感じで作る。
- ・若者はSNSを利用するが高齢者は市報(紙媒体)を見て情報を得ているので、市報を活用する。
- ・ケーブルTVの3 SUN広場を警察・消防が定期的に利用しているので、市も活用してみようか。
- ・若者にアピールするため、アルツハイマー月間に小中学校で講演やパネル展を実施する。
- ・市役所の1階にあるスクリーンを活用する。他の場所のスクリーンも検討。
- ・学校での研修の場を設ける。
- ・レインボーFMで放送する。
- ・若者にこだわらず、分散した形でPRする。1つの方法では難しい。
- ・動画を作成し、飲食店等に配り流してもらうよう依頼してはどうか。
- ・地域おこし協力隊に、他にアイデアがないか聞いてみてはどうか。